

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 海洋細菌の表面性状と炭素源獲得機構の解明
2. 研究代表者： 山田 洋輔（海洋研究開発機構 高知コア研究所 研究員）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、海洋細菌の表面性状とナノサイズ粒子付着との関係をより詳細に把握し、細菌の包括的な炭素源獲得機構の解明を目指す研究である。本研究により、海洋炭素循環や物質の時空間変動の理解が進み、将来の気候変動に伴う海洋の応答予測の高精度化につながることを期待される。フェーズ1では、当初計画どおり着実に進展しており、細菌表面性状とナノサイズ粒子の関係解明や関係の定式化について興味深い成果が得られている。創発コミュニティ内での連携を通じた研究の広がりも見られる。フェーズ2では、海洋の物質循環におけるナノサイズ粒子や細菌の役割の解明のための妥当な研究が計画されており、炭素・窒素循環に「大きく影響」という仮説の検証のための移動量の概算が可能であるという見通しについて、GCM モデル研究者との連携などをすることも含め、より明確に示されることを期待する。

以上